

大学ファクトブック2026

「組織」対「組織」の本格的産学官連携の拡大に向けて

令和8年3月31日

一般社団法人 日本経済団体連合会

経済産業省

文部科学省

はじめに

経済産業省は、文部科学省とともに、「組織」対「組織」の本格的な産学官連携の推進を目指し、2016年に「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン」（以下、「ガイドライン」）を策定しました。さらに、2020年、ガイドラインに基づく体制構築に向けて大学等においてボトルネックとなっている課題への処方箋や、産業界における課題とそれに対する処方箋を「追補版」として取りまとめています。

「大学ファクトブック」は、大学における上記ガイドラインに基づく取組の状況や産業界との連携実績などのデータを、文部科学省が毎年実施する「大学等における産学連携等実施状況について」（以下、「産連調査」）の結果を基に比較評価が可能なかたちに「見える化」することで、産業界と大学の連携を更に促進することを目指しています。

「大学ファクトブック2026」では、令和6年度産連調査の結果を基に内容を更新いたしました。

●企業の皆様へ

本ファクトブックを通じて大学の強みや特徴を把握し、またそれぞれの大学が進めている産学連携体制の整備状況を比較・評価することで、大学の「知の価値」に対して投資を行う参考にしていただきたいと思います。

●大学の皆様へ

本ファクトブックを通じて他の大学と自らの大学の取組を比較することで、自らの強みや特徴を確認し、また、改善の余地を見出すことで、企業とのパートナーシップを更に深めるきっかけにさせていただくことを願っています。

「大学ファクトブック2026」は、以下から構成されています。

- はじめに、ランキング（PDF） ★本誌★
- 【大学個別シート】（EXCELマクロ形式）
 - 国立大学
 - 公立大学
 - 私立大学
- 【大学検索】（EXCELマクロ形式）

①項目別ランキング

「項目別ランキング」は、自らの大学の取組を他の大学と比較することで、自らの強みや特徴を確認し、また、改善の余地を見出すきっかけとするため、令和6年度産学連携調査の結果⁽¹⁾に基づき、大学別の共同研究受入額等について、上位30件までをランキング形式で掲載している。

大学名の左の“記号及び数字”は、以下の意味を表している。

- ・矢印（ \blacktriangle , \rightarrow , \blacktriangledown ）：前年度からの順位変動
 - ・中央の数字：令和6年度調査の順位
 - ・右隣の括弧内の数字：前年度調査の順位
- なお、「-」は前年度欄外であったことを表す。

(1) 令和6年度文部科学省「大学等における産学連携等の実施状況調査」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/1413730_00014.html

②トピックス

「トピックス」は、大学におけるガイドラインに基づく産学連携の取組とその成果について、個々の大学の置かれた現状を明確にするため、テーマごとの全体の状況について概観できるデータを整理した。

Ranking 項目別ランキング：共同研究

②国内企業との共同研究実施件数



③国内企業からの共同研究費受入額の総額



※調査対象：令和6年度、令和5年度共同研究実施件数・大学別の共同研究費受入額が最も多い50校

Topics トピックス：受入額1,000万円以上の大型共同研究について

○国内企業との大型共同研究の実施件数の推移

- 大型共同研究の件数は右肩上がり増加している。コロナ禍のR2、3年度を経て、R4年度以降も大型共同研究の件数は着実に増加。



○国内企業との共同研究の実施件数及び研究費の受入額の規模別内訳

- 大型共同研究は、件数で見ると全体に占める割合は小さいが受入額で見ると全体の半分以上を占め、大学における共同研究の受入額への影響が大きい状態は続いている



○“戦略的産学連携経費の設定の有無”と“国内企業との大型共同研究の実施件数の割合”

- 大学の産学連携本部において、戦略的産学連携経費を設定している大学は、設定していない大学と比べて、大型共同研究の実施率が高い⁽⁴⁾。

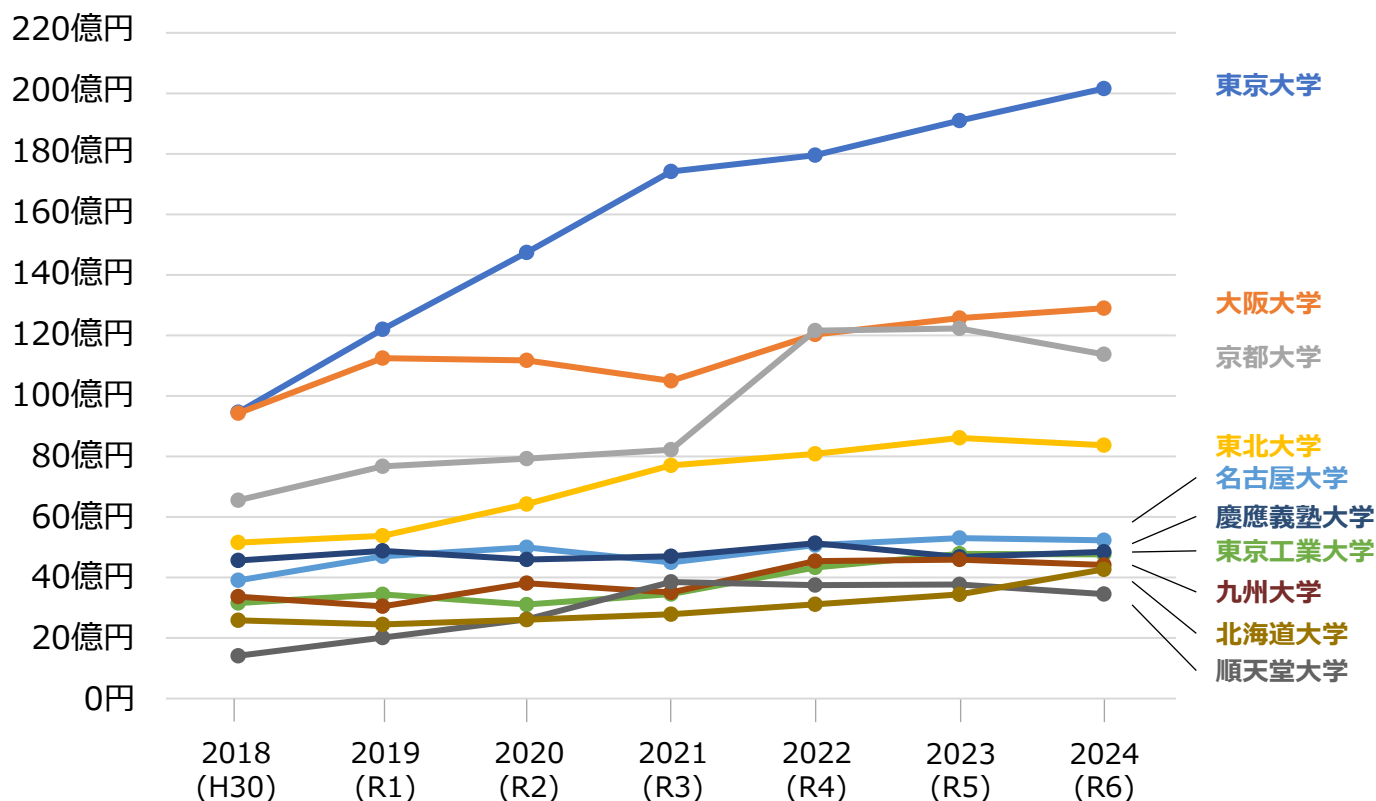


※調査対象：令和6年度、令和5年度共同研究実施件数・大学別の共同研究費受入額が最も多い50校

Ranking 項目別ランキング：研究資金等受入額

①国内外の民間企業からの研究資金等受入額の総額（共同研究・受託研究・治験等・知的財産）

2024年度における国内外の民間企業からの研究資金等の受入額の総額が
上位10位に入る大学の過去7年間の総額の推移



順位	大学	総額 (千円)	順位変化	順位	大学	総額 (千円)
→ 1	(1) 東京大学	20,158,505	↗	16 (18)	北里大学	1,742,993
→ 2	(2) 大阪大学	12,898,643	↗	17 (22)	千葉大学	1,687,173
→ 3	(3) 京都大学	11,380,000	↗	18 (19)	熊本大学	1,405,015
→ 4	(4) 東北大学	8,374,412	↘	19 (16)	長崎大学	1,376,875
→ 5	(5) 名古屋大学	5,228,765	↗	20 (21)	信州大学	1,361,673
↗ 6	(7) 慶應義塾大学	4,845,170	↘	21 (20)	金沢大学	1,354,636
↘ 7	(6) 東京工業大学	4,765,035	↘	22 (17)	東京医科歯科大学	1,312,327
→ 8	(8) 九州大学	4,417,463	↗	23 (24)	横浜市立大学	1,203,921
↗ 9	(10) 北海道大学	4,270,451	↗	24 (27)	岡山大学	1,151,093
↘ 10	(9) 順天堂大学	3,451,784	↗	25 (29)	名古屋工業大学	1,063,429
→ 11	(11) 神戸大学	3,066,033	↗	26 (-)	東海大学	1,030,809
↗ 12	(14) 早稲田大学	2,847,967	↘	27 (23)	東京農工大学	1,017,008
↘ 13	(12) 筑波大学	2,481,017	↗	28 (-)	昭和大学	1,013,768
↘ 14	(13) 広島大学	2,111,597	↘	29 (26)	山形大学	967,910
→ 15	(15) 大阪公立大学	1,942,435	↗	30 (-)	岐阜大学	917,667

Ranking 項目別ランキング：共同研究

②国内企業との共同研究実施件数

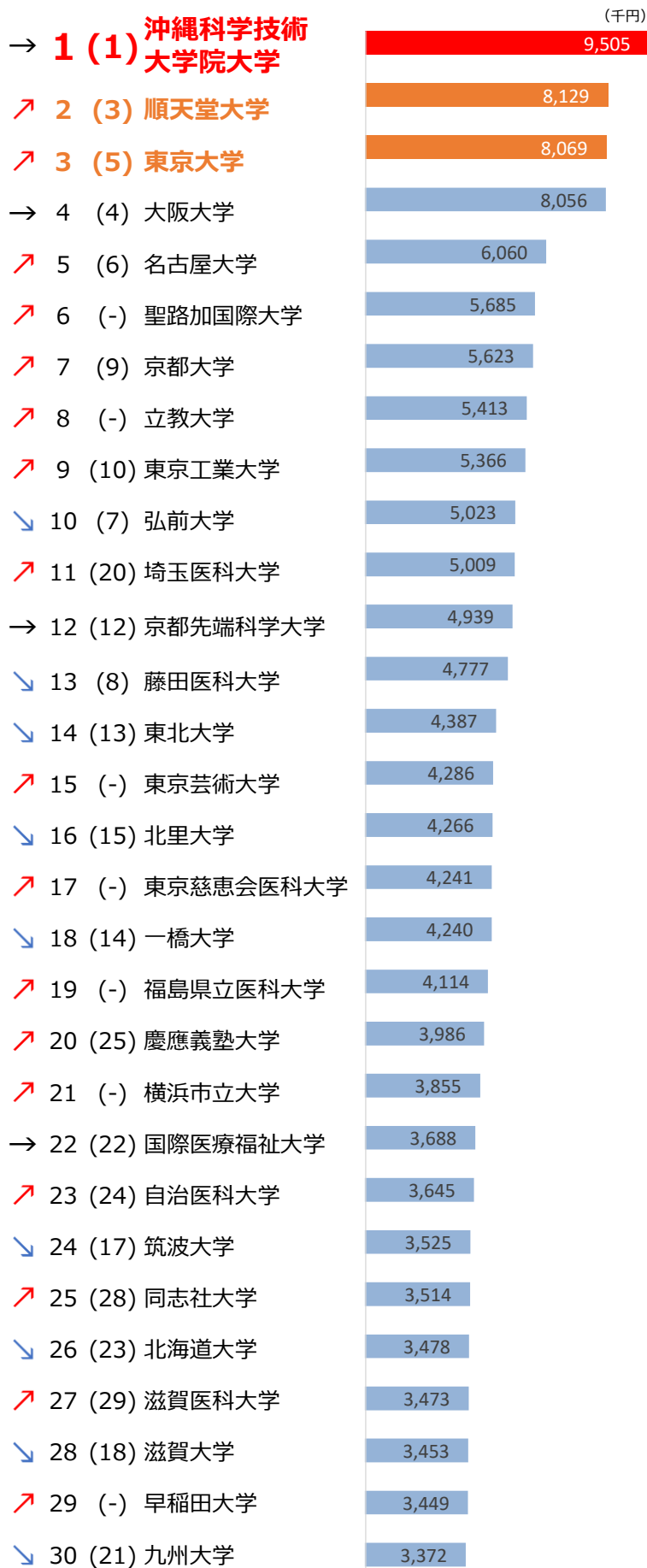


③国内企業からの共同研究費受入額の総額



Ranking 項目別ランキング：共同研究

④国内企業との共同研究における1件当たりの研究費受入額 (※件数が10件未満の機関は除く)



⑤国内企業との共同研究における研究者(2)1人当たりの研究費受入額



Ranking 項目別ランキング：大型共同研究⁽³⁾

⑥国内企業との共同研究実施件数のうち、
受入額が1,000万円以上の実施件数



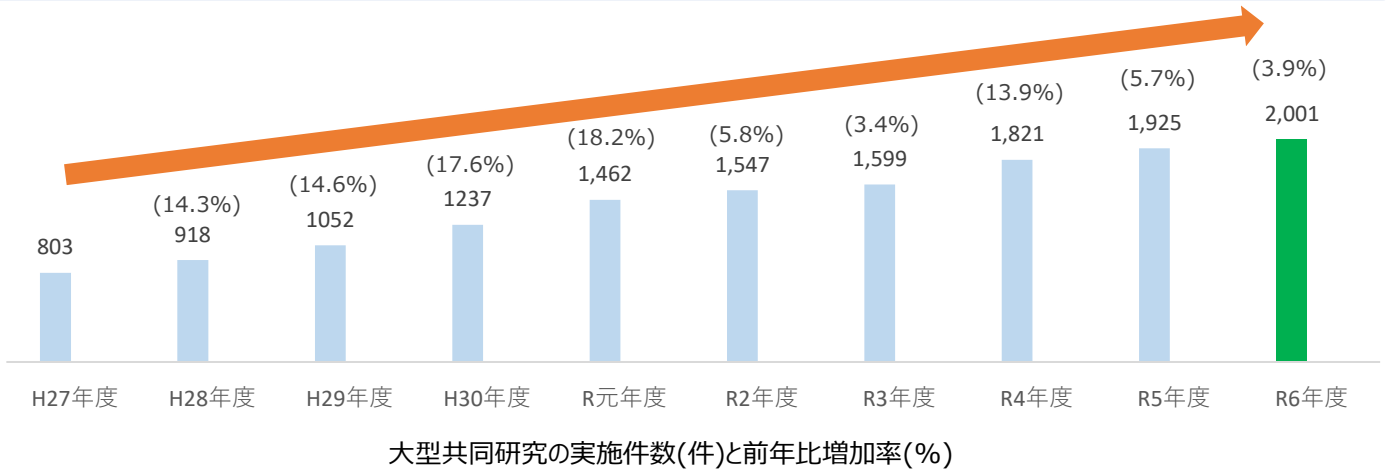
⑦国内企業からの共同研究費受入額のうち、
1,000万円以上の受入額の総額



Topics トピックス：受入額1,000万円以上の大型共同研究について

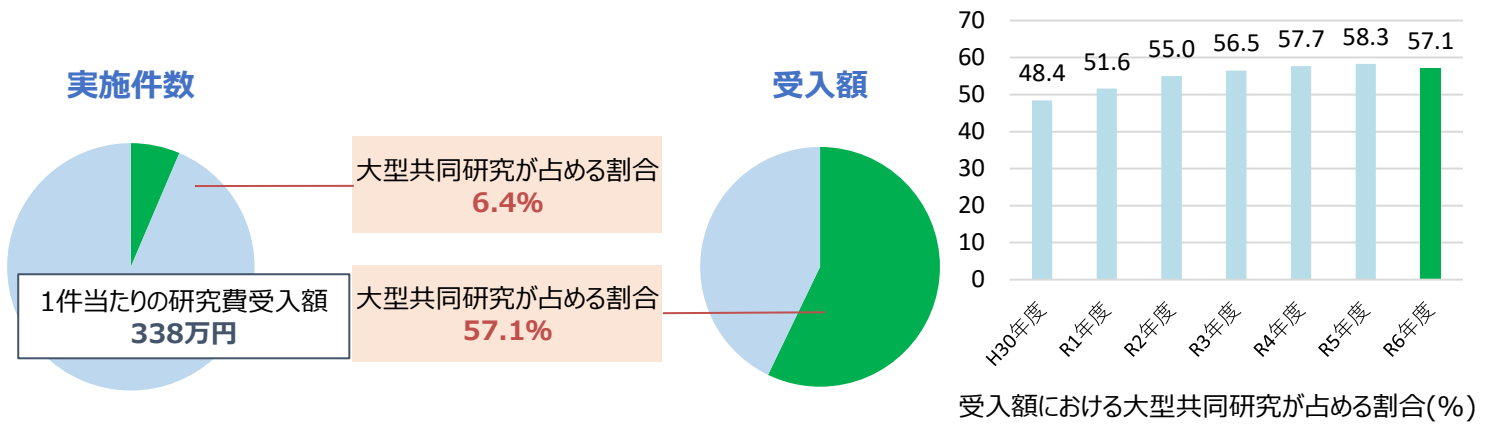
○国内企業との大型共同研究の実施件数の推移

- 大型共同研究の件数は右肩上がり増加している。コロナ禍のR2、3年度を経て、R4年度以降も大型共同件数の件数は着実に増加。



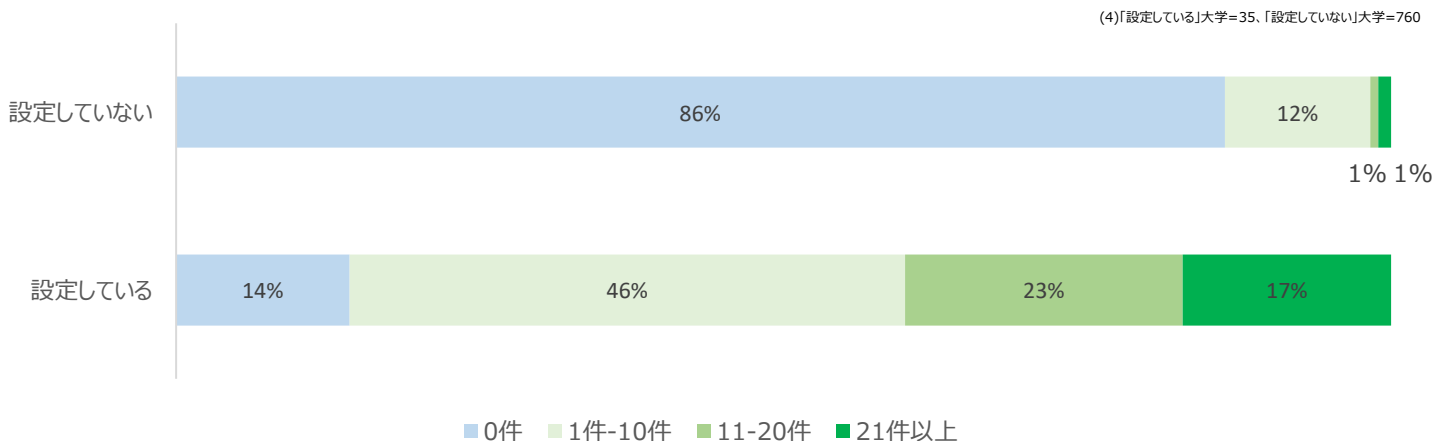
○国内企業との共同研究の実施件数及び研究費の受入額の規模別内訳

- 大型共同研究は、件数で見ると全体に占める割合は小さいが受入額で見ると全体の半分以上を占め、大学における共同研究の受入額への影響は大きい。



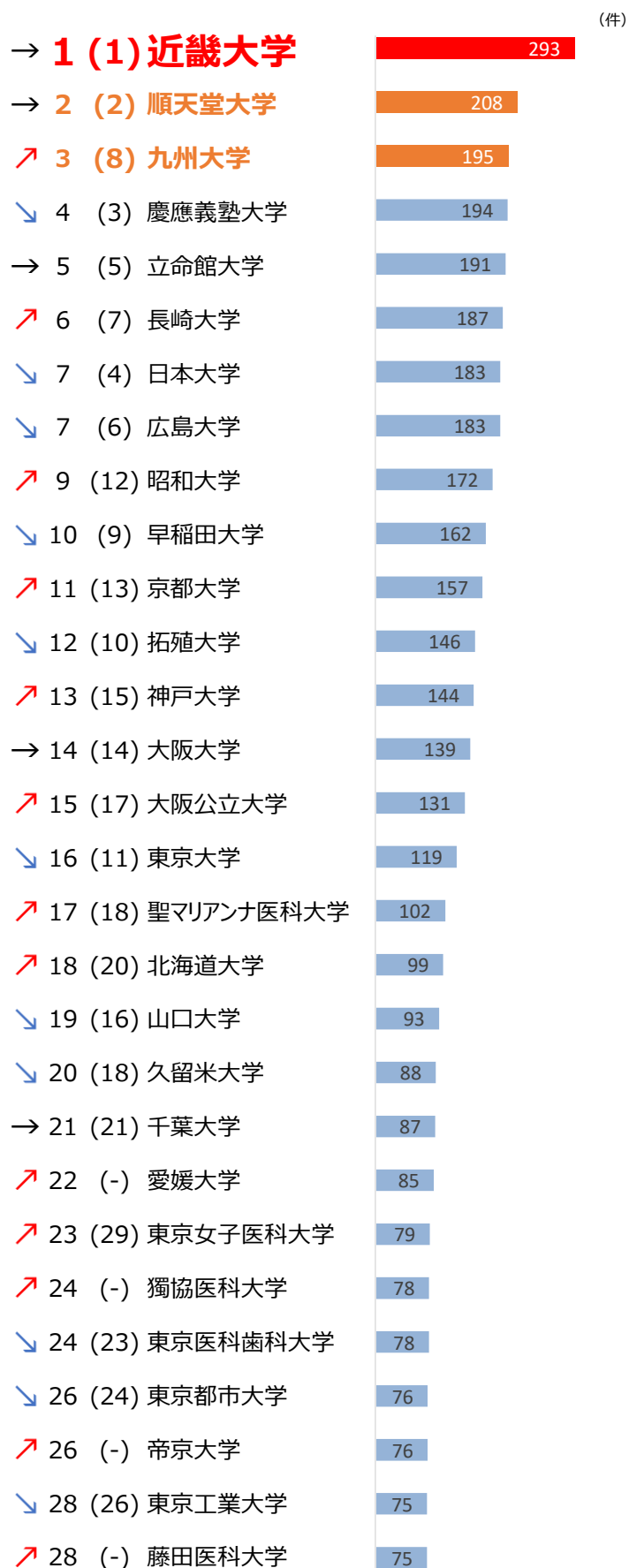
○“戦略的産学連携経費の設定の有無”と“国内企業との大型共同研究の実施件数の割合”

- 大学の産学官連携本部において、戦略的産学連携経費を設定している大学は、設定していない大学と比べて、大型共同研究の実施率が高い⁽⁴⁾。



Ranking 項目別ランキング：受託研究

⑧国内企業との受託研究実施件数

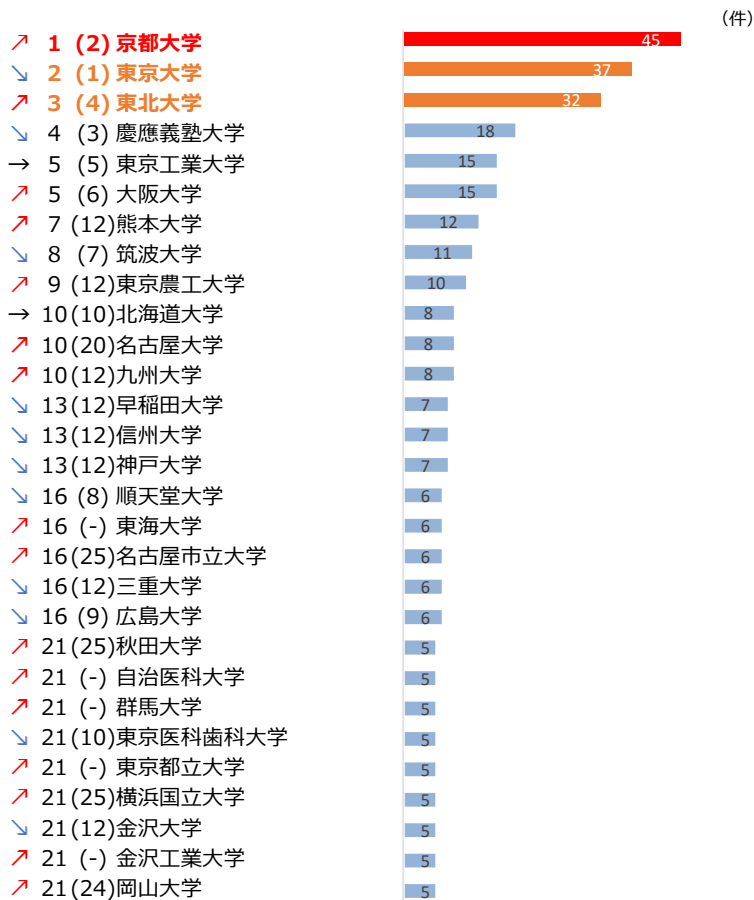


⑨国内企業からの受託研究費受入額の総額



Ranking 項目別ランキング：外国企業との共同研究・受託研究

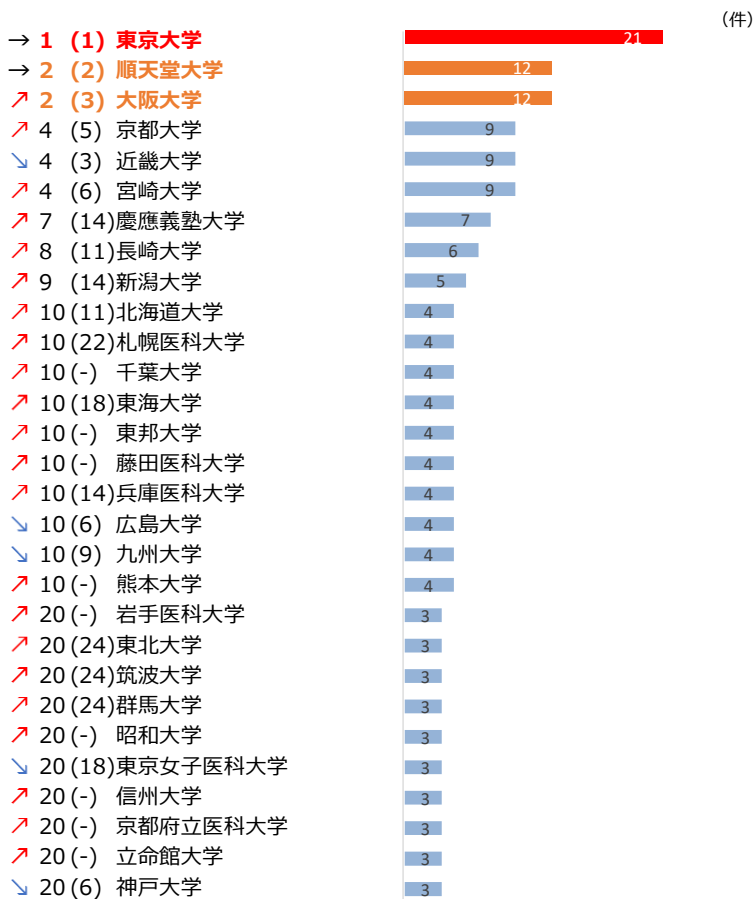
⑩外国企業との共同研究実施件数



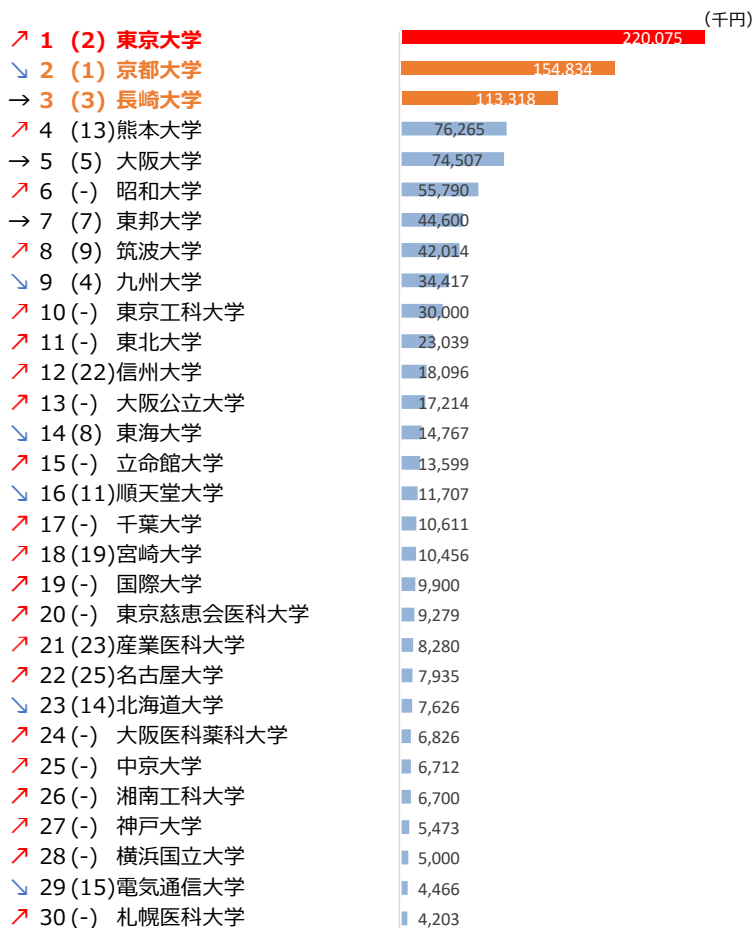
⑪外国企業からの共同研究費受入額の総額



⑫外国企業との受託研究実施件数



⑬外国企業からの受託研究費受入額の総額



Ranking 項目別ランキング：治験・知的財産収入

⑭ 治験等収入の総額

順位	大学	総額 (千円)
↗ 1 (2)	大阪大学	1,194,071
↘ 2 (1)	北里大学	1,010,162
↗ 3 (4)	東北大学	935,820
↘ 4 (3)	九州大学	871,647
→ 5 (5)	順天堂大学	846,678
→ 6 (6)	東京医科大学	766,849
↗ 7 (14)	北海道大学	703,148
↘ 8 (7)	慶應義塾大学	656,036
↗ 9 (17)	埼玉医科大学	626,685
↘ 10 (9)	日本医科大学	599,704
↗ 11 (21)	久留米大学	598,526
↗ 12 (24)	東海大学	573,092
↗ 13 (18)	横浜市立大学	519,768
↗ 14 (-)	京都大学	478,700
↗ 15 (20)	岡山大学	465,991
↘ 16 (8)	新潟大学	457,436
↘ 17 (10)	昭和大学	453,253
↘ 18 (12)	東京医科歯科大学	446,395
→ 19 (19)	兵庫医科大学	445,113
↘ 20 (13)	大阪公立大学	442,465
↗ 21 (25)	金沢大学	442,114
↗ 22 (29)	名古屋大学	429,250
↗ 23 (30)	近畿大学	424,052
↘ 24 (11)	千葉大学	393,682
↘ 25 (16)	佐賀大学	387,713
↘ 26 (15)	東京女子医科大学	384,854
↗ 27 (-)	熊本大学	383,468
↗ 28 (-)	日本大学	369,688
↗ 29 (-)	和歌山県立医科大学	349,502
↘ 30 (22)	広島大学	338,598

⑮ 知的財産権等収入の総額

順位	大学	総額 (千円)
→ 1 (1)	京都大学	1,515,326
→ 2 (2)	東京大学	943,906
→ 3 (3)	大阪大学	721,319
↗ 4 (7)	北海道大学	411,003
→ 5 (5)	東北大学	299,901
↘ 6 (4)	順天堂大学	276,958
↗ 7 (18)	札幌医科大学	206,298
→ 8 (8)	慶應義塾大学	183,471
→ 9 (9)	九州大学	144,948
→ 10 (10)	名古屋大学	123,240
↗ 11 (-)	三重大学	122,232
↗ 12 (17)	東京医科歯科大学	115,334
→ 13 (13)	北里大学	103,037
→ 14 (14)	関東学院大学	99,930
↗ 15 (-)	東京慈恵会医科大学	98,046
↘ 16 (11)	名古屋工業大学	96,527
↘ 17 (6)	神戸大学	82,267
↘ 18 (12)	東京工業大学	76,149
↗ 19 (30)	広島大学	71,781
↘ 20 (15)	筑波大学	55,804
→ 21 (21)	早稲田大学	53,488
↗ 22 (-)	鳥取大学	53,359
↘ 23 (20)	信州大学	51,593
↗ 24 (28)	関西学院大学	50,394
↗ 25 (27)	岡山大学	48,376
↘ 26 (16)	横浜市立大学	43,748
↗ 27 (-)	名古屋市立大学	42,806
↗ 28 (-)	山口大学	38,194
↗ 29 (-)	佐賀大学	37,166
↘ 30 (24)	日本大学	36,895

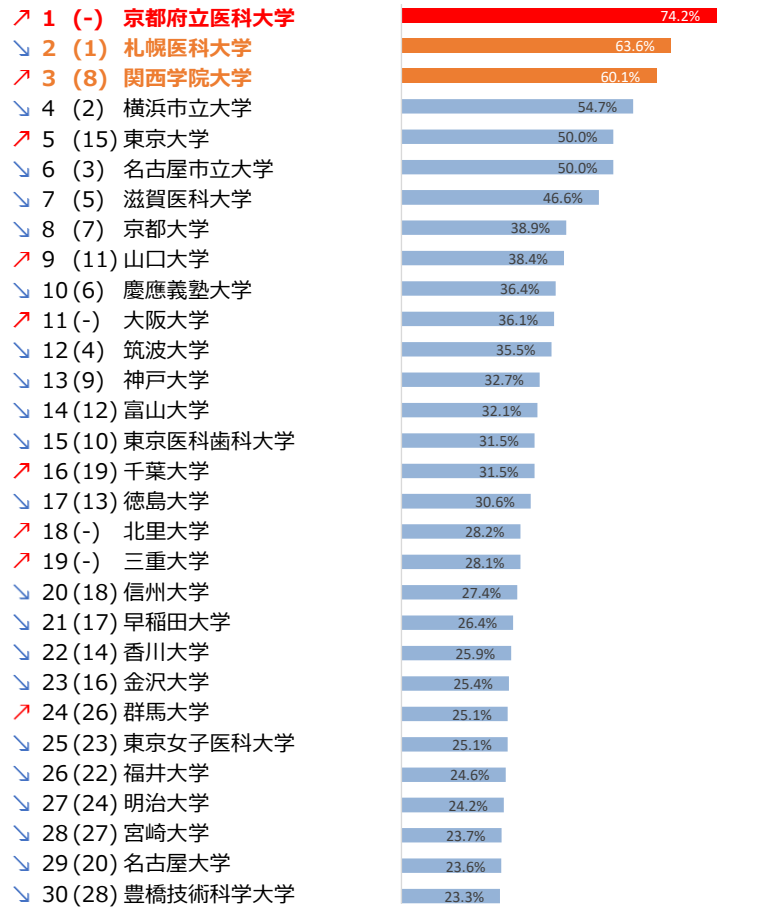
Ranking 項目別ランキング：特許関係

⑩特許権実施等件数



⑪特許保有件数のうち実施許諾中の

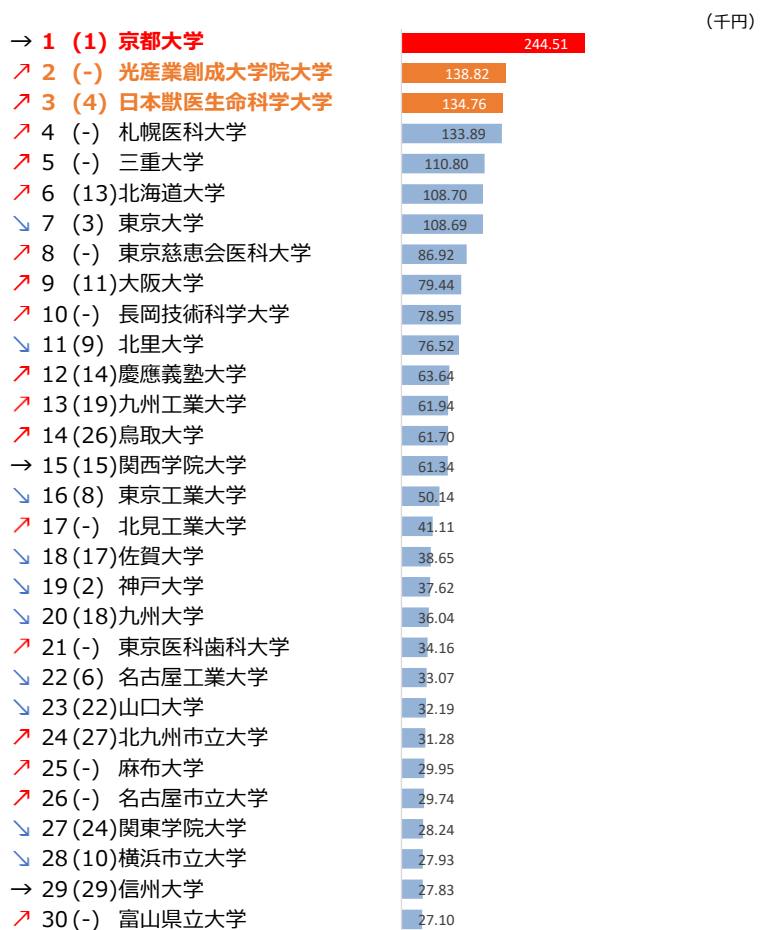
特許権数の割合 (※特許権保有件数が100件以上の機関が対象)



⑫特許権実施等収入の総額



⑬研究者(2)1人当たりの特許権実施等収入額(5)

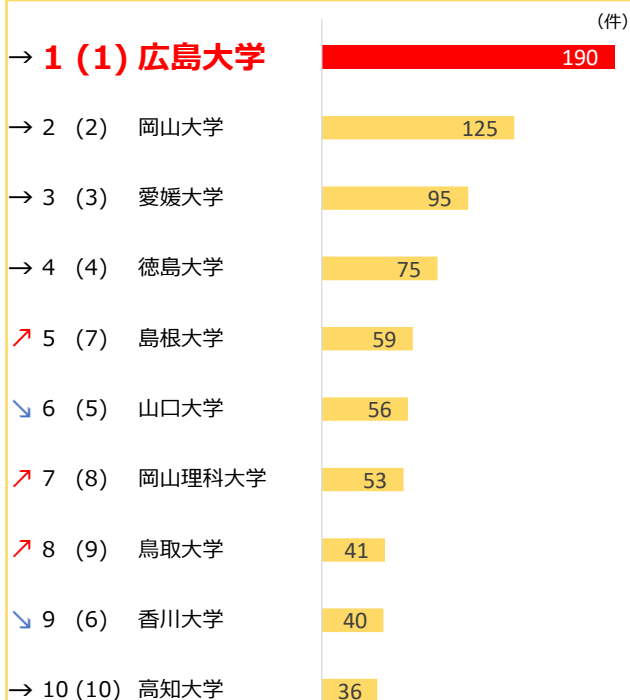


Ranking 項目別ランキング：地域社会との産学連携関係

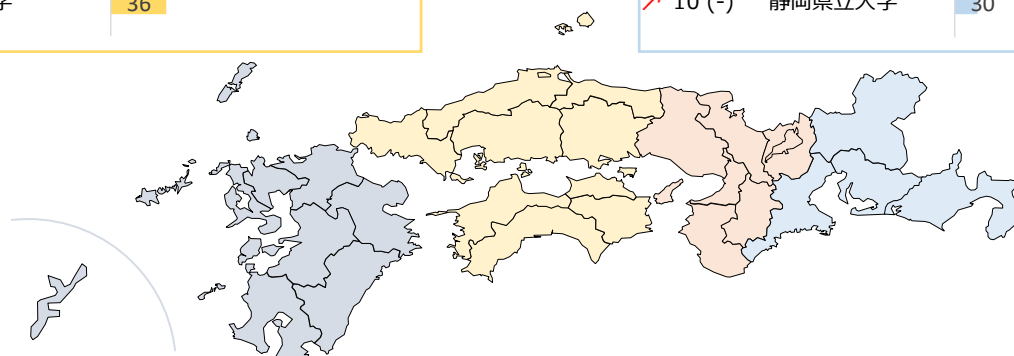
(6)大学と契約した企業が同一都道府県内にある企業

○ 同一県内企業⁽⁶⁾及び地方公共団体との共同・受託研究実施件数（地方別）

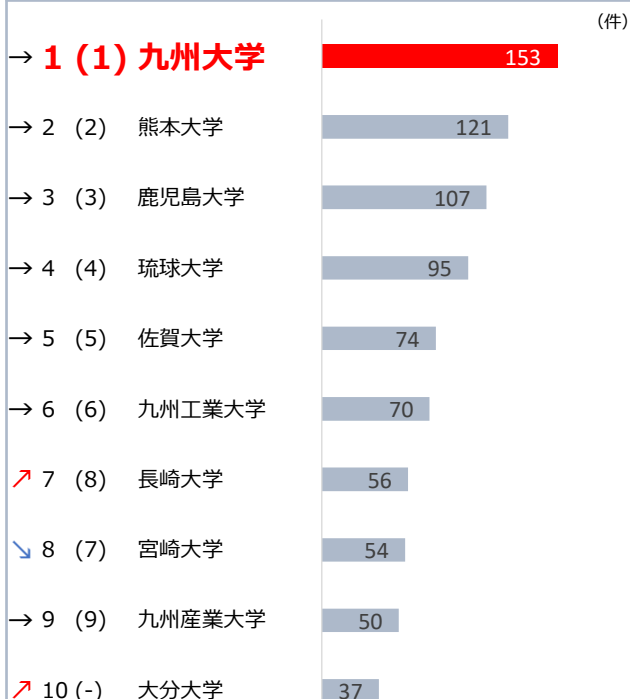
中国・四国地方



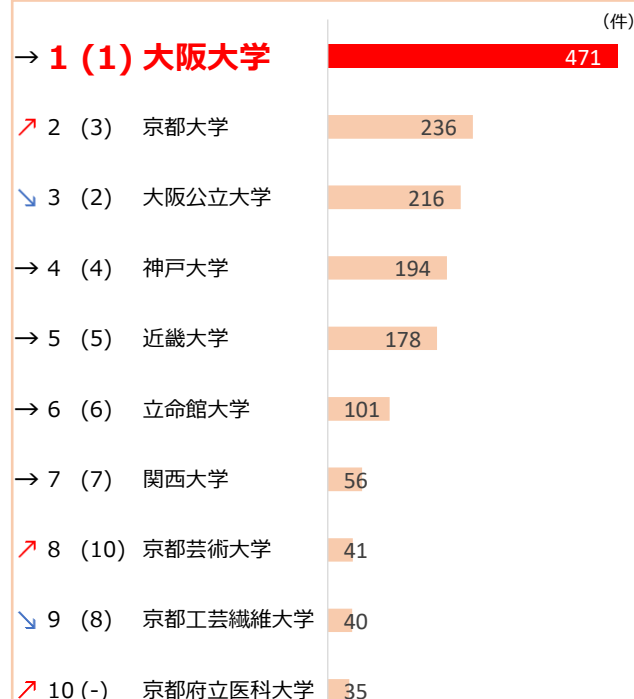
東海地方



九州地方



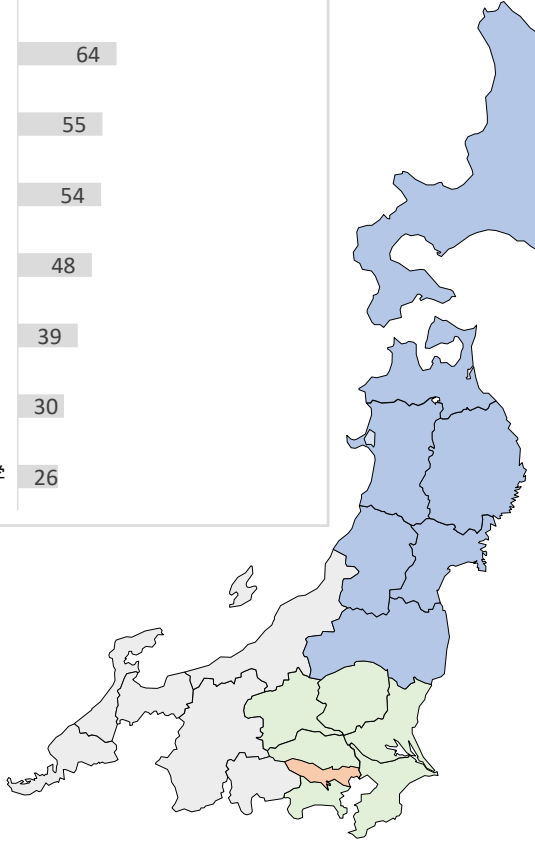
近畿地方



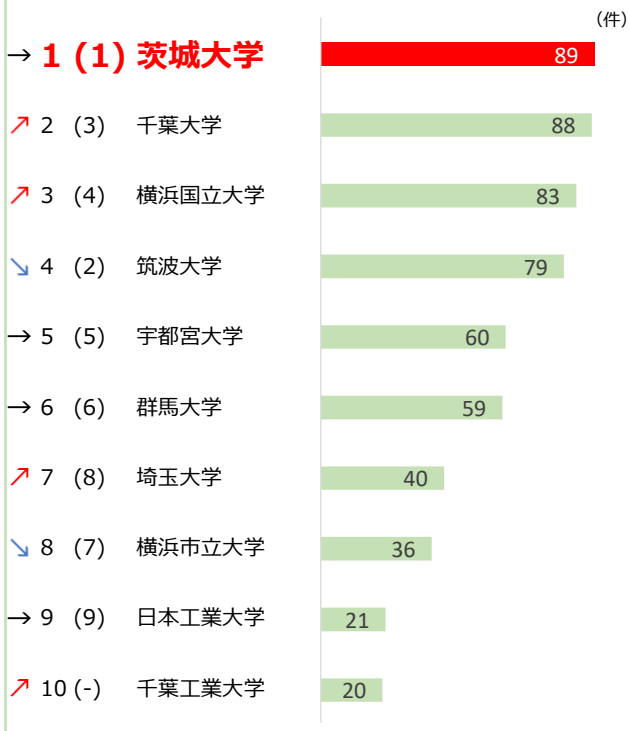
北陸・甲信越地方



北海道・東北地方



関東地方（東京都を除く）



関東地方（東京都のみ）

